

神様の約束

創世記 15:1-6・17:1-8・18:1-15



1. 神様を信じていても、毎日心配しながら過ごしていたアブラムはとうとう神様に不満をいってしまいました。つぎの（ ）をうめましょう。

●神様、物は十分あります。でも私には（ ）がありません。いつになったら（ ）をいただけるのですか？このままだと（ ）のエリエゼルが（ ）になってしまいます。

・あととり ・こども ・どれい ・こども

2. アブラムが、「いつになったら約束がかなうのだろう」と不安になった時、神様はどのようにアブラムを励ましたか？正しいと思うものに○をしましょう（いくつでも）。

（ ） 満天の星空をみせて、このようになるよとはげました。

（ ） 神様はこどもの夢をみせて、こんなかわいい子が生まれるよとはげました。

（ ） 神様には不可能（できないこと）はない、かならず約束は守る。だから忠実にいてきなさいといっはげました。

（ ） アブラハム99歳、サラ89歳にもなったのだから、あきらめるように言われた。

3. 神様はアブラムに特別な意味の名前を与えました。それは特別な人になるという意味もありました。つぎの（ ）をうめましょう。 創世記 17 章 5 節

●あなたの名は、もう、（ ）と呼んではならい。あなたの名は（ ）となる。わたしがあなたを（ ）とするからである。

4. あなたに、どのような人でありなさと言っているのでしょうか。暗唱聖句を読んでメッセージを思いだしながら考えよう。（暗唱聖句：創世記 17 章 1 節）

()

5. あなたは神様にお祈りをするとき、本当の気持ちを素直に神様に伝えていますか？ガンバっていい子でいなきゃと思いませんか。苦しい、悲しい、つらい、本当はこうなっしてほしい、そんな正直な気持ちを神様にお祈りしましょう。

()